

映画『ブラック・スワン』のダーレン・アロノフスキー監督と
 番組ホストのウィル・スミスが贈る“地球”の神秘に迫るドキュメンタリー

『宇宙の奇石』

ナショナル ジオグラフィックで 2018年5月20日(日)放送スタート
 <放送を記念した特別企画第1弾>

宇宙とアートについてのスペシャル対談決定!

フラワーアーティスト 東 信氏 x JAXA 第一宇宙技術部門 杵野 正明氏



ドキュメンタリー専門チャンネル、ナショナル ジオグラフィック(運営:FOX ネットワークス株式会社、本社:東京都品川区、代表取締役:西川高幹、以下ナショジオ)は、映画『ブラック・スワン』のダーレン・アロノフスキー監督と、番組ホストのウィル・スミスが贈るドキュメンタリー『宇宙の奇石』を2018年5月20日(日)午後10時~放送いたします。

『宇宙の奇石』は“地球”の神秘に迫る全10話のドキュメンタリーです。映像表現に定評のある、映画『ブラック・スワン』の監督ダーレン・アロノフスキーが製作総指揮を務め、6大陸45カ国で、6つのクルーが2年にわたって撮影。米レチュギア洞窟の地下湖やエチオピアのダロル火山など、ナショジオだからこそ撮影が許可された貴重な映像と、圧巻の映像美で地球の奇跡に迫ります。そしてナショジオ初登場となる俳優ウィル・スミスが番組ホストを務め、さらに8名の宇宙飛行士が登場し、唯一地球を外から見た彼らが、宇宙飛行士ならではの視点で、地球の神秘を紐解きます。チャンネル公式WEBサイト(natgeotv.jp)に番組の予告編を公開しています。番組の世界観をご覧ください、ぜひ放送を楽しみにしていただけたいと思います。

また、ナショジオは『宇宙の奇石』の放送を記念した特別企画第1弾として、スペシャル対談を実施いたします。世界各国、また地球にとどまらず宇宙にまで花を“活ける”プロジェクトを実施されたフラワーアーティスト 東 信氏と、宇宙を、そして地球を先導的な技術開発で観測し続けてきたJAXAの第一宇宙技術部門 GCOM プロジェクトチーム プロジェクトマネージャ 杵野 正明氏に、【宇宙とアート】をテーマに、宇宙や地球がいかに神秘的で美しいか、また自然の力やアートとは何か、などについてお話いただきます。対談の様子は5月下旬頃公式WEBサイトに公開予定です。

これからもナショジオはあらゆる領域の“未知”へ挑み、宇宙、自然、動物、科学、そして時事など、幅広いジャンルのドキュメンタリー番組をお届けいたします。

画像クレジット: ©National Geographic/DARREN ARONOFSKY & NUTOPIA “ONE STRANGE ROCK” HOSTED BY WILL SMITH

放送スケジュール

『宇宙の奇石』(全10話)

ナショナル ジオグラフィックにて放送

<ニヶ国語版> 2018年5月20日(日)スタート 毎週日曜午後10時 ほか
 <字幕版> 2018年5月22日(火)スタート 毎週火曜午後9時 ほか

番組公式ページ: http://natgeotv.jp/tv/lineup/prgmtop/index/prgm_cd/2375

<報道関係者の方のお問い合わせ先>

FOX ネットワークス(株) マーケティング部 PR 担当 foxtvpr@fox.com

■視聴者の方のお問い合わせ先 FOX カスタマーサービス TEL.0570-000-620 (10:00-20:00 年中無休)

■ナショジオ公式WEBサイト <http://natgeotv.jp/tv/>

対談ゲストプロフィール

東 信（あずま まこと）

フラワーアーティスト

2002年より花屋を営み続け、現在は東京・南青山にてオートクチュールの花屋「JARDINS des FLEURS」を構える。2005年より、こうした花屋としての活動に加え、植物による表現の可能性を探求し、彫刻作品ともいえる造形表現を始める。ニューヨークでの個展を皮切りに、ヨーロッパやアメリカを中心に先鋭的な作品を数多く発表するほか、2009年より「東信、花樹研究所(AMKK)」を立ち上げ、世界各地の美術館やアートギャラリー、パブリックスペースなどで作品発表を重ねる。近年では人と花の接点を模索するプロジェクトも精力的に展開。独自の視点から植物の美を追求し続けている。

www.azumamakoto.com



EXOBIOTANICA プロジェクト
宇宙(成層圏)に花を“活ける”試み
©AMKK

空野 正明（もくの まさあき）

JAXA 第一宇宙技術部門 GCOM プロジェクトチーム プロジェクトマネージャ

1990年に宇宙開発事業団(現:宇宙航空研究開発機構(JAXA))に入社。技術試験衛星 VII 型「きく7号」(ETS-VII)、光衛星間通信実験衛星「きらり」(OICETS)等の開発に関わった後、GCOM プロジェクトへ。2013年4月より現職。

★GCOM プロジェクトとは・・・

数十年後、数百年後の地球の状態を正しく予測し、対策を立てるためには、大気、海洋、陸域、雪氷といった地球環境の長期の観測が不可欠。GCOM(Global Change Observation Mission)は、先行する水循環変動観測衛星「しずく」(GCOM-W)と、気候変動観測衛星「しきさい」(GCOM-C)の人工衛星を使って地球の状態をグローバルに観測するミッション。

www.jaxa.jp

番組概要

『宇宙の奇石』

私たちが住む地球とは、いったいどんな惑星なのか？溶岩が噴出し続ける場所があれば、氷点下で暮らす人もいる。標高 8,000 メートルの山があれば、水深 8,000 メートルの海もある。とても美しく、そして少し奇妙なこの地球は、数え切れないほどの奇跡でできているのだ。映像表現に定評のあるダーレン・アロノフスキーと番組ホストのウィル・スミスが贈る、地球の神秘に迫るドキュメンタリー。

<第1話『息吹』概要>

私たちが住むこの惑星は、息をしている。宇宙飛行士達はまず地球の青い大気のベールに息を飲むという。地球で酸素が作られ、循環しているという事実には驚くべき奇跡の連鎖があった。それを追うべく、北極に舞い落ちる氷の結晶から水中に住むプランクトンや、砂漠に発生する砂嵐などを撮影。地球と地球に住む生物は共に呼吸をしているのだ。

※画像クレジット： ©National Geographic



エチオピアのダロル火山
(酸性の熱水が湧いている)